

マルセイニュース 7月号

発行日 2018/7/24
株式会社 マルセイ
浦河町東町うしお1丁目
〒057-0005 TEL0146-22-5123



「うらかわ夏いちごの日」

7月15日(日) 堺町基幹集落センター

「うらかわ夏いちごの日」のイベント会場には、この日を楽しみにしていた人がたくさん集まって浦河産の夏イチゴを味わっていました。いちごの詰め放題やいちごパフェ、いちごケーキにいちごピザ作りなどの楽しい企画には長～い列が！

隣町から親子で参加していたお母さんも、「楽しいイベントですね」と夢中でイチゴを盛っているわが子の姿を見てにっこり。小さな子どもからお年寄りまで、わが町の自慢のいちごをたっぷり味わえるイベントです。

今年で3年目を迎えましたが、夏のお楽しみとしてすっかり定着ですね～♪





ご予約ありがとうございます 今年も丁寧に整備をさせていただきます

ストーブは高価な生活必需品です！だからこそ、手入れをして良い状態で長く使用したいですね。この冬、お宅のストーブから「要手入れ！」のサインを感じませんでしたか？『ストーブの分解整備』は夏季のうちに済ませておきましょう。早速今年も、予約の順に分解整備を始めています。うちも分解整備をした方がいいかな？と、まだ迷っていらっしゃる方もお気軽にご相談ください。



“トラブル・故障・不良・異常”のない安心な冬のために 「分解整備」で燃費をアップさせましょう！

★ご予約受付中！お気軽にご相談下さい TEL22-5123

さて、お宅のストーブに思い当たる症状はありませんか？「燃えが悪い」と感じていたなら、それは分解整備が必要なサインです。次の冬が来る前に手入れを済ませておきましょう。

- ストーブのトラブル・故障・不良・異常は次のように色々あります。
- モーター異音・回転不良
- ファンベアリング不良
- 燃料パイプのつまり
- 着火不良
- 燃焼不良・白煙・黄色い炎
- 消火不良・臭いの発生
- ガラスのくもり・ヒビ
- 火力調整不良
- 床暖房の不良
- 不凍液の汚れ・にじみ・漏れ

ストーブの異常のサイン チェックして下さい

「この季節になると毎年繰り返してお伝えさせていただいているのが、『ストーブ分解整備』のおすすめです。夏のひとときを除き、ほぼ一年中ストーブを使っているお宅が多いのではないのでしょうか？
使用頻度の高い燃焼器具のストーブは、3年〜4年に一度の分解整備をお勧めしています。手入れをすると燃焼効率もアップ！冬になるとフル稼働するストーブにトラブルがなく、安心して快適に過ごすのが目的です。



「ガス臭い」と感じたら 火気は厳禁です！ すぐに販売店にご連絡ください



「なんだか少しガス臭い感じがする」。営業店のお客様から連絡が入り、早速保安点検に伺いました。現場では、ガス漏れを検知するガス警報器の警報音の反応はありませんでした。でも確かに、お客様が気になったように、ほんの少しガスの臭いを感じます。

異常時はまず最初に ガスの元栓を閉める！

ガスが漏れた時にすぐに気が付くように、LPガスにはガス特有の臭いをつけられています。（本来、LPガスは無臭です。）ガス臭いと感じたら、先ず火気は厳禁です。窓を開け、ガス栓を閉めて、換気扇やコンセントのスイッチは触らずに、販売店に連絡してください。

ガス警報器よりもさらに、ほんのわずかな臭いでも感知するCO探知機を使って原因であろう箇所を探り、発見しました。どうやら、経年劣化した配管の一部の箇所です。ここから本当にほんのわずかでしたが漏れているようです。すぐに今後の対応の相談をして安心していただきました。



雨の合間をぬって..

灯油タンク新設置工事

あまりの雨続きに、今月は外仕事の予定が順調に進まず四苦八苦していました。工期の決まっている工事の場合はなおのこと。本当に困りました。
灯油タンクを新しく設置する工事がありましたが、予定していたこの日は曇り空。何とか雨も降らずに、予定通り工事ができて助かりました。兄弟二人の息もびつたりです♪それにしても、兄の恭平くんはもともと力持ちでしたが、弟の圭佑くんもずいぶん力持ちになりました。頼もしい若者たちです！





この長雨に、「ガス衣類乾燥機」が大活躍！ こんなに助けられるとは思いませんでした

お日様や〜い！今年本当に、太陽の光が恋しかった7月です。鬱陶しい雨続きの毎日で、洗濯物が乾かなくて困っていた方が多いのでは？ そんな中、わが家では「ガス乾燥機」が連日大活躍で大助かり！湿気の多い日でもストレスなく、安心して洗濯ができました。本当に家事の時間短縮になっていますよ〜♪

北海道でも 乾燥機が必要に？

そういえば最近、町内に2軒目のコインランドリーがオープンしましたね。それだけ利用される方が多いということなのでしょう。大きなものの洗濯に利用しているだけでなく、家で洗濯したものを持ち込み、乾燥機だけを利用する人も少なくないぞ

なげなら、今年買ったばかりのガス乾燥機があつたからです。写真はわが家の屋内干しの様子ですが、おおよそ乾燥機で乾燥させてから仕上げ干しをしています。この長雨の中、ガス乾燥機の便利さを実感したマックスでした。私自身が買って使用しているの、お客様にも自信を持ってお勧めできます。

この長雨にはびっくり！6月末からはずっと雨ばかりの毎日でした。でも、連日の雨続きでも、わが家はちっとも洗濯が苦になりませんでした。



うです。なるほど。一度でも乾燥機の便利さを知ると、使うのをやめられなくなるかもしれないですね。コインランドリーで乾燥機だけを利用する人の気持ちも、今ならわかります。

使うとわかる ガス衣類乾燥機の 利便さ

今月は父のお墓参りにと、兄の家族が帰省。小さな初孫も一緒でした。このとき若いお母さんから、都会で仕事をしながら子育てをしている毎日の様子を聞いて驚きました。早朝から夜中まで、休む時間もありません。保育所に子どもを預けた後、毎日往復3時間の通勤電車です。ずっと立ちっぱなしだそう。帰宅後は、子どもの食事やお風呂が最優先で、自分は食事もできずに眠ってしまう日もあるとか。滞在中、預かった洗濯物をあつという間に仕上げ渡すと、とても驚いていました。毎日の洗濯はいつも、電気乾燥機を夜通し朝まで回しながら就寝しているのか。



ガスと電気のパワーのちがいですね。ガスだから、時間を大幅に短縮ができるんですよ。ガスの力って、パワフル！

「ガス衣類乾燥機」の設置工事 「リース契約のお客様」第1号です！



今回、マルセイにしては本当に珍しく、ぜひ使ってみませんか？と「営業」しました。(笑) 小さな子どもが4人いて、ご夫婦共働きのご家庭です。乾燥機があつたら毎日の家事がどんなに助かるだろう...と思っていました。設置したこの日から家事が楽になること間違いなしです。そのお手伝いができて私たちも本当にうれしいです。みんなでもっと勉強をして、お客様のお役に立てる商品のご紹介やお手伝いができるように頑張ります。

うれしい契約第1号、ありがとうございます！当社で初めて、「ガス衣類乾燥機」のリース契約が決まり、設置にお伺いしました。まだ新しいお家でしたが、設置には壁に穴をあける工事が必要です。新しいドリルを手にして喜びながらも、少し緊張していた氣田くんでしたが、無事に設置工事終了。屋外のガス配管延長工事もバッチリです！

毎日の家事が 楽になりますね



**ガス衣類乾燥機で
時短&節約!**
家事ハッピー!

ガス衣類乾燥機で、家事をラクにしませんか？

ガス衣類乾燥機は、洗濯の時間を大幅に短縮する「乾太くん」。天日干しのように清潔な6〜7℃の風を吐き出し、乾太くんがあなたの家事をサポートします。

ガス衣類乾燥機
はやい
乾太くん
Rinnai RDT-S2S



この日、社長のいたグループは5人。その内、浦河出身者はなんと一人だけ。ヨソから来られた方たちが真剣にマチの未来を語るのに感激しました。

未来図って何？

10年後

「こんなイメージ」

こうして

そのために研究をしてくんだ

みんなで

一緒に考える時間を取る。どう

「将来の浦河はこうなったらいいな」「どうしたらそれができるだろう」この1年間、毎月みんなが集まってそれを一緒に考えていきます。



『未来図をつくる会』で「こんなことやってみたい」を発表！

7月12日(木) 浦河町ふれあい会館 19:00~20:30

月に一度開催されている『未来図をつくる会』に社長が参加しました。7回目のこの日は、「こんなことをやってみたい！」という話を3名が発表。その中の一人が社長でした。それぞれ5分の持ち時間で自分のやってみたいことを発表。次に3つのグループに分かれ、さらに詳しく発表者の話を聞きながら実現に向けてのワークショップにとり組みました。毎回20名ほどの参加者と共に続けられている『未来図をつくる会』は、毎月第2木曜の夜、東町の浦河町ふれあい会館を会場に開催されています。



ふれあい会館和室でのワークショップは、すっかり定着したかな？毎回新しい人の参加もある気軽な集まりへ、未来図を描きにご参加ください！

ワークショップでは、何がやりたいんだらう(目的)↓実現したらどうなるんだらう(目標)↓どうしたらできるんだらう(まず、何をやる?)の順に話を進めていきました。社長が自分の目標に掲げている「協働自立」というキーワードには、「会社経営をする人だけに限らず、誰も生き方にあてはまる」という共感の声もあがり、楽しいワークショップだったようです。

この日、社長は3名の中の一人として「経営計画を立てる仲間を10人つくりたい」と発表。現在、SB研ことスモールビジネス研究会は休会中です。一方で、経営計画を立てて自分の目標に取り組んでいる仲間2人と共に、毎月定例会を続けています。

今回は、そんな仲間を先ずは10人にしたいという目標を、『未来図をつくる会』に参加した方々に知ってもらいました。社長のワークショップグループは5人。思っていた以上の関心が寄せられとてもうれしかったそうです。



グループで話したことを発表するのも、毎回発表者が違います。話すのが苦手な人も安心してご参加ください。聞いているだけの参加だって、全然大丈夫。OKです！

このとき、「とにかく、先ずはその会の名前を決めなさい」という適切なアドバイスの声もあり、全くだ！と参加者のみなさんと爆笑した場面も。社長のやってみたいことを声にしてあげたことで、仲間がまた少し増えるかもしれない。

この夜、参加者のお一人がSNSでこんな情報発信をされていたのを発見しましたよ。

「木曜夜は月イチ開催の『未来図をつくる会』へ。ジモティー・移住者・元町民その他×多様な皆さんの集り。町に対する多様な角度の視点や考え、取り組みが聞けて交流できる充実のひとときです。」なるほど、そんな場所でした。

平成30年度 第3回観光ワーキンググループ会議

「地域を面白がる目線」

7月17日(火) 総合文化会館

講師：柚洞一央(ゆほらからずひろ)氏 (公立鳥取環境大学環境学部准教授)



いや、面白かった！人間が好きな方のお話を聞くのは、ホント楽しいです。「僕って、本当にいい加減に生きてきてるんですよ〜」と面白おかしく自分のこれまでの生き方を話してくれました。でもその中で、地域づくりに必要なことや私たちが幸せに暮らすために必要なことは何か？といったことも示唆してくれていましたね。

都会は避けて生きて来たという柚洞氏。家族で移住した小さな集落では、転居しただけで老若男女による歓迎会が設けられて感激したそうです。

「地域社会は、ちよつとひと声かけるだけで変わっていく」「みんなが何となくすすすこす「共有空間」が今の日本には足りない」「主體的・対話的な中から深い学びを得ることが出来る」。この日、私が特に印象に残った言葉は、「地域づくりに大切なのは、雑談力！」でした。

マックス



つどう・つながる・浦河の家「かぜて」浦河町堺町西4丁目4-40



「半襟刺繍を楽しむ会」 6月28日(木)、7月4日(水) 小さな古民家『かぜて』で楽しもう！

『六畳書房』だった古民家が『かぜて』という名前で利用されているのはご存知でしたか？「仲間にかぜて～」と、自由に集えるような場所があったらいいな…とつけられた名前が『かぜて』でした。『六畳書房』は名前を『森の六畳書房』と変えて東町に移転しました。『かぜて』は名前もそのままに最初の思いを引き継いで、旧六畳書房にてひっそりと継続しています。小さな古民家『かぜて』が、これからも楽しい集いの場として利用されていくことを希望しています。最近利用された「半襟刺繍を楽しむ会」の様子をご紹介します。ほ～ら、いい感じですね^^

和服姿が古民家に似合いますね。半襟を作る人の他に、自由に刺繍を楽しんでみたいという人も加わってとても楽しい時間を過ごしました。

半襟刺繍を作つて楽しみたいという協力隊の山口さんの呼びかけに、今年の桜まつり会場で『おさんぽきものレンタル』を主催した浦河きもの女子会のみなさんがかぜてに集まりました。打ち合わせなしながら、みなさん和服姿で登場！

自由で楽しい場所になりますように！



自由に図案を考えて刺繍をしました。集まって手仕事をするのは楽しい時間ですね。

『かぜて』には、今ではめずらしい縁側があります。その前に木の椅子を置いただけで、「なに？ここ、何になるの？」と関心を持たれた方もいたようですが、その椅子に和服姿の女性が座るだけで、ほ～ら。絵になる古民家に変身です！もうこれだけで楽しいですね♪

他にも、仲間が数人集まって昼食を食べながらおしゃべりをするだけの集まりにも利用されています。その名も「元気会」。元気だったかい？と声を掛けあいながら、安心して集えるような場はいくつあってもいいですね。『かぜて』が小さな居心地のいい場所として、これからもっと利用されていきますように♪そのための仕組みを少しずつ整えていくのが、これらの課題です。

元気だったかい？と声を掛け合いながら集えるそんな居場所として続いていくといいなあ…

小さくて静かで、落ち着ける古民家で過ごすリラックスタイムです。参加したみなさんにも大好評でした。今後『かぜて』では、着物の着付けを習って和装を楽しむ講習会の開催や、前庭や縁側を利用した気軽なフリーマーケットの開催などもあったらいいかな？と考えています。



新刊本も入荷しています！ 『森の六畳書房』は月曜日に営業中



本の取次ぎ先を新たに見つけたことで新刊本も入荷しています。『森の六畳書房』を応援する人の中には、「急ぎませんよ」というコメント付きで本を発注してくれる方が多いようです。最近注文が毎週のようにあるので、新刊本の取り寄せも順調なんですというれしそうな櫻井さんです。

『森の六畳書房』は、町内の主婦・櫻井けいさんの自宅の居間を解放して、毎週月曜日に営業中です。
この小さな本屋さんでは、販売促進のカードや営業スケジュールのちらしの作成など、櫻井さんを応援して毎週の営業をそつと支えてくれている人たちがいます。毎週のように開催されるイベントも、「ひよんなことから手を挙げて、小さな町の小さな本屋の店番になった」と語る櫻井さんを応援する町の人たちの力添えによるもの。浦河に移住してきた方々の応援もたくさんあります。そうそう、『森の六畳書房の歌』を作った人や、櫻井さんご夫妻をアニメルキャラクターにデザインして描いた漫画で「本屋さんにいこう」とPRする人までいるんですよ♪

『BLUE GIANT (ブルー ジャイアント)』

石塚 真一 (株)小学館 発行



最近読んだ
本の中より...



「君。全然ダメだ。面白くない。何一つ面白くない演奏。」「?」「君、バカにしてないか?」「ハ、ハイ?」「君は、臆病か?ナメてる?調子に乗ってそれでいいと思ってるのか?」「いや・・・」「内蔵をひっくり返すくらい自分をさらけ出すのがソロだろ。君はソロができないのか?」(本文より)

今月ご紹介するのは、累計売上400万部に達する人気漫画「ブルー・ジャイアント」です。漫画を取り上げるのは久しぶりです。前回回は『ピアノの森』でしたから、またしても音楽をテーマにした漫画になりました。音楽が好きなので、どうしてもスゴ根よりこういう漫画に手が伸びてしまいます。

冒頭で紹介したのは、主人公大(だいの)の最初の相棒・雪折(ゆきのり)がライブハウスのマネージャーに徹底的に否定される場面です。この漫画の前半のハイライトですね。才能と努力に自信がある雪折が、思いもかけなかったダメ出しをくらう場面です。名門ライブハウスのマネージャーはこう続けます。

「そもそも君は音楽をバカにしている以前に、人をバカにしているな。横柄な酒のたのみ方。初対面の人間に、はじめましても言えない。人を頼りオファーを求めないやしき。謙虚のかけらもない、君の出す雰



主人公のサクソス奏者・宮本大です。音楽好きには、たまらない魅力の持ち主です。

囲気。ニヤついた君の顔、正直二度と見たくないな。というわけで、今回は無かったこと。」

ひとり残った雪折は思いますが。ここまで言うか。ふつう、言うか。あそこまで、言ってくれるか?と。

ここからの雪折の変貌というか覚醒は、読まれた方はご存じのとおりです。スポ根漫画より音楽ものを読んでしまうと先ほど書きましたが、どちらも物語の柱は変わりません。未熟な主人公とその仲間たちが、人生の先達と出会い、さまざまな困難を乗り越えていくというお話です。料理人マンガも同じです。

昔は小説が
今は漫画が
影響を与えている

昔は小説がそういう物語を提供する役割を担っていたのですが、いまでは小説家の方が小さな世界に閉じこもってしまい、漫画家の方がはるかに世の中に影響を与えるようになってしまいました。

もう何度も書いたので、みなさんも分かっている!と言いたくなるでしょうが、わた

し還暦を迎えたんですね。60才。この漫画の、若きミュージシャン雪折とライブハウスの名マネージャーのふたりなら当然、マネージャーの方に近い年齢です。と言いますかこのマネージャー、50才くらいの設定でしょう。わたしよりずっと若い。ですがこの場面を読んでいるとき、わたしは雪折の気持ちになろうてしまっているんですよ。このマネージャー氏は、雪折みたくに特別な才能は無いけれど、ごくふつうにまっとうな大人です。君は間違っていると、年下の人にハッキリと言える。しかし強要はしない。

まっとうな大人に
なるはずだった
けれど...

俺もこういう格好いいオヤジになるはずだったんだけどなあ。ならないうちに、オヤジじゃなくお爺の年が近づいてきてしまいました。明日からまた、自分のやることを頑張ります。



社長

4ページ下段より続く...



お金をかけなくたって大丈夫!

「人が出会う場は、工夫次第で作れる」

観光ワーキンググループ会議での、
袖洞 一央(ゆほらかずひろ)さん(公立鳥取環境大学環境学部純教授)のお話を紹介しました。本当に面白かったので、もう少し書かせてください!

地域づくりは
振りきれれないと
注目されない

地域づくりの参考になれば!と提供してくれた情報の中で、人を引きつけるような魅力ある地域づくりは「振りきれれない」と注目されない」と話されました。そうですね。では、「振り切れるような浦河の魅力」って何でしょう。それを明確に掴んで仲間と共有できたなら、地域作りが大きく動き出せるかもしれません。

今、浦河では世代や業種を超えて人が集まり、共に学んだり、助け合ったり、楽しんだりするような場が増えているように感じています。若い人が頑張っていますね。希望が持てて嬉しいですね!♪

雑談力が地域をつくる

そうそう。袖洞さんが学生に、「街の屋台に行つて、隣で酒を飲んでおじさんの人生を聞いて」と課題を出しても、今の学生には難しい課題なのだそうです。だから、その背中を押してあげるのが今の僕の仕事だと言っていました。お話を聞いて、私たちが日頃からもっと雑談を交わしたいと思いました。

ちよつと一声かけるだけで地域が変わる。雑談力のあるまちには「地縁」も生まれ育つようです。



メイン料理がわからない盛り付けで残念。紫カリフラワーのピクルスが目立ちすぎ〜！



ガスグリルでおいしくクッキング



鶏もも肉とレモンのクリーム焼き

長雨が原因で外仕事の予定が押して大忙し。そんな時だからしっかりと、そして楽しく食事がしたいですね。この日は圭佑くんの誕生日とあってボリュームアップに！若者たちはお腹いっぱいになったかな？あれ？なんだか、おばちゃんたちもお腹いっぱいみたいです〜。ハハ^^



●材料（2人前）

- ・鶏もも肉 … 大きめ1枚
- ・レモン … 1個
- ・塩・こしょう … 各適量



- A
- 生クリーム 30ml〜
 - にんにく(みじん切り) 1片
 - 粒マスタード 大さじ1
 - 水切りヨーグルト 30g



【水切りヨーグルトの作り方】

ボウルにザルをのせ、ペーパータオルを敷き、プレーンヨーグルトをのせて冷蔵庫で半日ほど置く。

●作り方 参照「天板1枚で、ごちそうオープン料理」上島亜紀さん

1. 鶏肉は3等分に切り、ペーパータオルで包んで、水気を取り、隠し包丁を入れてから、塩とこしょうをしっかりとなじませる。
2. ボウルに1とAの半分を入れてよく混ぜ、グリル調理器に並べ、残りのAをかけて、レモンを並べる。
3. グリルに入れて、上下強火で15分以上焼く。
4. 焼き具合を確かめたら、野菜を添えたお皿に盛り付けて出来上がり！



【豚肉となすとズッキーニのミルフィーユ】 なすとズッキーニは5mmの輪切り、豚肉は5cmに切る。食材と一緒にオリーブオイル(大さじ4)、ナンパー(大さじ3)、こしょう(適量)をよく混ぜて、調理器具に並べ、豚肉をのせて上下強火で15分ほど焼きました。



簡単でおいしいガスグリル料理を

みんなで「いただきま〜す♪」

ぱあふるさんから、誕生日だから好きなものを選んでいいよと〜♪今日は真っ先に選ばせてもらいました！



今日は圭佑くんの誕生日！試食の後にはケーキが用意されているというゴージャスなランチタイムとなりました。「ズッキーニとなすの豚バラのせグリル」も簡単で美味しくて好評でしたよ。皆さんも、グリルで簡単料理のレパートリーを増やして簡単クッキングを楽しんでくださいネ ♡

雨続きの毎日。青空が出たこの日はみんな外仕事へ！お昼になって、口々に「お腹すいた〜」「腹ペコだ〜」と会社に戻ってきました。「今日はごちそうだよ♪もうすぐできるから、ちよつと待ってね〜」と声をかけるマックス。みんなでご飯を盛ったり、お味噌汁を運んだりしながらメイン料理の出来上がりを待っています。

と。「あつ！フタをしないで調理するんだって！間違った！」とマックス。あく、これだもの：と落胆する社長。でも、心配無用です。フタをしたので蒸し焼きになっていて、お肉もしっかり火が通っています。ただ、本来仕上がるはずだった料理の味とはきつと何かが違ったはず！と意見が一致。それでも「美味しかった！こと高評価だったレモンのクリーム焼きでした！皆様は正しい調理の仕方でお試しください。てへ〜」



「これを使ってくれよ〜」と社長。「これが「ラクック・アラカルト」ねえ〜」とマックス。新しい調理器具は使い方を覚えると、とても便利♪ということが使うとわかりますね。

7、魚焼きグリルに入れて使う調理なべ(ラ・クックやココットなど)はグリルがほとんど汚れないのが嬉しいと、使っている方は喜んでいます。

社長のちよと長ぐらム

♪「ライブに出会える幸せ」

今月の本は『ブルー・ジャイアント』をご紹介しました。累計400万部を売り上げるという人気マンガです。ジャズ・サックス奏者の青年が世界をめざす物語で、最新刊もすぐに買いました。宮本大、熱いなー。これからどうなっていくんだらうと、続きが待ち遠しいです。漫画を読んだからというわけではありませんが、最近聴いたジャズのライブについてちよと書きます。



先月号で、出張した折りに東京谷中の澤の屋旅館さんに泊まったことを書きました。その日の夜は、

ジャズのライブ演奏を聴きに行きました。昨年今年と、うらフェスに参加していただく大友良英さんのライブが、ちよと東京であつたのです。「あまちゃんテーマ曲」の作曲者として知られている大友さんですが、ジャズの世界では日本より海外の方が有名なのではないのでしょうか。ライブ会場は、あの有名な新宿ピットインです。初めて行きました。前から3列目の演奏者全員がよく見えるところに陣取りました。



開演30分前の新宿ピットイン

この夜のライブは最高でした。大友さんがジャズでバンドリーダーを弾いたのも面白かったのですが、こんなすごい音楽家が今年も浦河に来てくれるということに、あらためて驚きました。そしてこの日のバンドのリーダーである芳垣安洋(よしながやすひろ)さんのドラムの凄いいことといったら！本人が「原

曲に忠実に演じます(ウソです)と言ったスタンダード曲のぶつ飛び具合は、ホントにたまげました。

恥ずかしながら芳垣さんのことを知りませんでした。後で調べると、わたしと同じ年で今度還暦なんです。ほかのメンバーも芳垣さんと同年か、ちよとだけ若いぐらいの年齢だったので、このオヤジたちのイカレ演奏は素晴らしかったです。

話はここで終わりません。浦河に帰ると、なんとその芳垣さんと大友さんが、7月始めに新ひだか町三石でライブをやるというではありませんか。万難を排してこの日のライブに臨みました。聴きに行かれた方はご存じのとおり、すばらしい演奏でした。芳垣さんはピットインの時より大分押さえた演奏でしたが、それでもすこやかだった。

最後の曲『悲しくてやりきれない』の余韻にひたつていると、立花泰彦さんと目が合いました。立花さんは浦河在住のジャズ・ベーシストで、日本のトップ・プレイヤーです。立花さんが、「俺、前に芳垣とバンド組んでたんだよ」というので、またビックリです。3週間前にピットインで演奏を聴いたいきさつを話すと、立花さんが芳垣さん呼びに行ってくれたのです。立花さんが「ピットイン」と話しても、芳垣さんにはピンと来ません。無理もないです。ようやく分かるそうです。驚いて、少しうれしそうに笑ってくれました。握手してくださいと言う勇氣がなかったのが、心残りです。

それにしても、です。浦河で初めて大友良英さんの演奏を聴いたのが約25年前。立花さんは門別町で20年くらい前。どれも、新ひだか三石町の幌村司さんが呼んでくれたからです。こんなところで感謝されたら照れくさいでしょうが、お礼を言います。幌村さん、どうもありがとうございます。



さのばわふる日記



なんとという事でしょう！私の誕生日のためのお祝い花火大会の日程が、今年から変更になるというではありませんか！

私に断りもなく…(泣)

毎年、誕生日には花火大会と決まっていたのに残念です。という事で、私の年齢はストップするわけです。これ以上、年をとれません。(笑)

圭佑くん「浦河町の花火大会は、私のための花火だつて知ってる？」と聞くと、「はい！知っています」と即答。いや〜マルセイの教育は素晴らしい。これを世間では「パワハラ」と呼ぶらしいが…。

続けて圭佑くんが、「うちのばあちゃんも同じ事を言っていました」。

そうだった、恭ちゃんと圭佑くんのおばあちゃんとは私と同じ誕生日。氣田おばあちゃん、寂しくなりますね。毎年、「誕生日プレゼントに花火をあげておくれ。」と言っていたお友達の皆様、今年から花火があがらないので、プレゼントをお待ちしております。♪

プレゼントと言え、社長から最近いただいたのが、これ、ルンバ君です。活躍中ですよ。



しかし！うるさい。

たまに足蹴りされて、こつこつじやなくあつちのゴミを吸っておいでと言われても、文句を言わずもくもくと掃除してくれます。世の中便利になったもの

です。人間、楽をするとは以前には戻れなくなると言いますが、確かにそうですね。



社長〜！

発行 株式会社マルセイ

灯油・プロパンガス販売・機器修理
廃棄物収集運搬・暮らしのサポート事業

夏季期間(4月~9月) 定休日: 日曜・祝祭日 営業時間 8:15~5:15 土曜3:00



編集 おはなし家(マックス) 発行部数 3500部
【Emailアドレス】 marusei.gs@gmail.com
【マルセイブログ】 「マルセイブログ」で検索してください
〒057-0005 浦河町東町うしお1丁目9-3
TEL 0146-22-5123